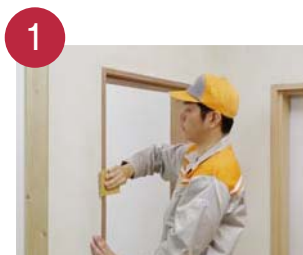


施工ガイド

リノバ カバー材



1 既存枠の粗しと清掃

既存の枠の汚れや油を紙やすりで取り、硬く絞った雑巾で粉塵等を拭き取ります。

※水分が付着した場合は、両面テープ・接着剤が付きにくくなるため、確実に乾燥させてください。



2 長さ測定

対象の枠の長さ、見込み、見付け寸法を測定します。



3 カバー材をカット

測定寸法に合わせ、裏側のV目地(目地は1mmピッチ)に沿ってカッターで切断します。

V目地にカッターを2~3回とすことでカットできます。



4 両面テープを貼り付け

既存枠の端部に両面テープを張り付けます。



5 接着剤の塗布

両面テープからはみ出さないよう、既存枠に接着剤を塗布します。

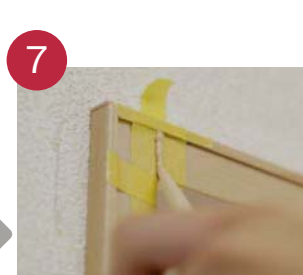
※上枠は接着剤が垂れ落ちる可能性があるため、カバー材に接着剤を塗布します。



6 カバー材の取付け

既存枠にカバー材を張り付け、圧着します。

※カバー材の浮きを防止するため端から順に圧着してください。



7 充てん剤でコーキング

最後に縦と横の突合せ部など気になるスキマがある場合は充てん剤を施します。



8 完成

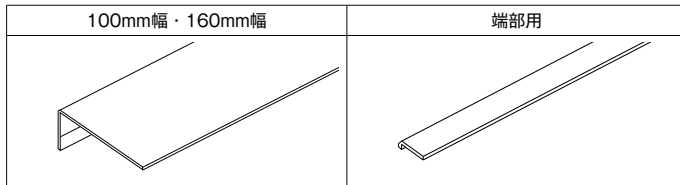


注意事項

- ・ 梱包は作業する場所で開梱してください。
- ・ 対象は木質塗装枠を対象としています。(シート枠およびスチール枠等には接着しない恐れがございます。)
- ・ 既存枠に汚れや油分が残っていると、接着強度が保持できない場合があります。
- ・ 間違い防止のため、1部材ずつ測定・施工を繰り返し行ってください。
- ・ 接着剤を塗布後はなるべく早くカバー材を圧着させてください。

用途別 部材使用例

■カバー材 設定

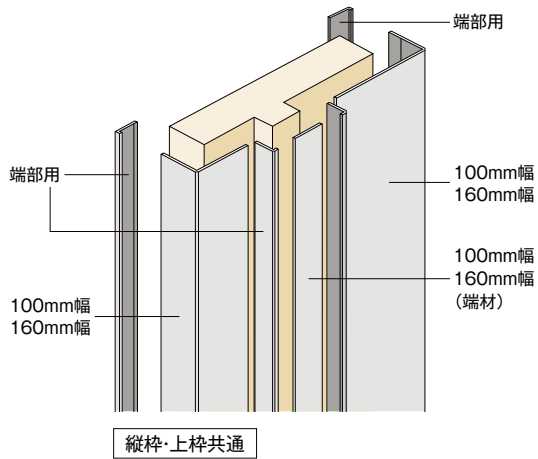


■関連部品



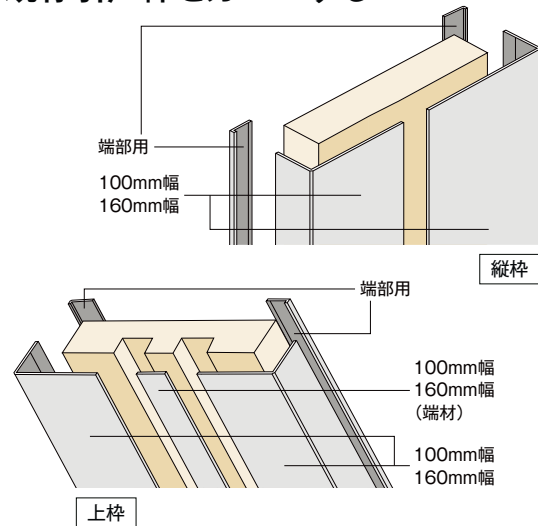
事例 1

既存ドア枠をカバーする



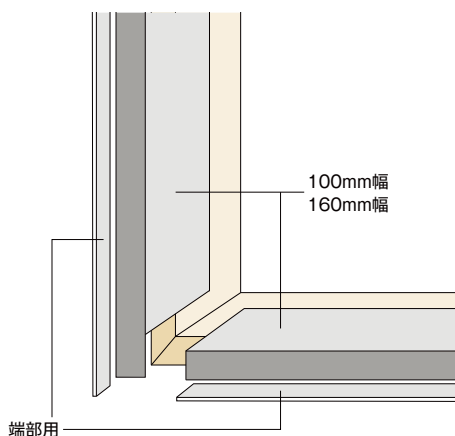
事例 2

既存引戸枠をカバーする



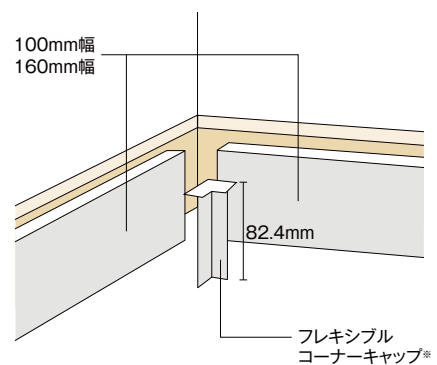
事例 3

既存窓枠をカバーする



事例 4

既存幅木に取り付ける



※幅木の高さ・幅に合わせてコーナーキャップをカットして出隅・入隅部に取り付けてください。
 ※コーナーキャップは82.4mm幅までの幅木の出隅・入隅部への対応が可能です。
 カバー材取付け後の幅木や、新規で幅木を取り付けた場合にもご使用いただけます。